

いきいき茨城ゆめ国体2019

天皇陛下御即位記念 第74回国民体育大会 翔べ 羽ばたけ そして未来へ

五霞町ウォーキング大会



期日：令和元年9月21日（土）

会場：五霞町 歴史探訪コース

主催：公益財団法人日本スポーツ協会・文部科学省・
茨城県・五霞町

主幹：いきいき茨城ゆめ国体五霞町実行委員会



昭和 22 年に国民体育大会のシンボルとして制定され、第 2 回大会から使用されています。30 度右傾斜した赤色の火炎を直径の 10 分の 1 幅の紺青色の円帯で囲んでいます。



笠松運動公園陸上競技場

大会愛称

いきいき茨城ゆめ国体

選手やボランティアをはじめ、国体に参加するすべての人々に、活気にあふれ、いきいきと活躍できる夢のあるスポーツの祭典のすばらしさを感じていただきたい、という想いを込めています。

スローガン

翔べ 羽ばたけ そして未来へ

国体に様々な形で参加することによって飛躍し、そして、未来に向けて大きく羽ばたいていける大会であるように、という想いを込めています。

マスコット「いばラッキー」

いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会マスコットキャラクターの「いばラッキー」です。

みんなに幸福を届けることが大好きで、好奇心旺盛！
頭にあるアンテナで幸運の届け先をいつも探しています。
左手の緑のハートからは「夢を描くパワー」を、右手のオレンジのハートからは「勇気のパワー」を発することができます。
頑張っている人を見ると、アンテナが反応！背中の翼でどこへでも行って、輝くみんなに夢と幸運を届けます！



目 次

あいさつ.....	2
歓迎のことば.....	3
競技概要.....	4
コースの見どころ・特産品…	6
式典次第.....	9
実施要項.....	10
参加者名簿.....	12
役員名簿.....	15
コース図.....	18



あいさつ



いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会
実行委員会会長

茨城県知事 大井川 和 彦

県内各地から多くの県民の皆様にご参加をいただき、天皇陛下御即位記念 第74回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」デモンストラーションスポーツとして、ウォーキングが五霞町で開催されますことを心からお喜び申し上げます。

本県における国体は昭和49年以来45年ぶりの開催であり、『翔べ 羽ばたけ そして未来へ』のスローガンのもと、参加するすべての方々が飛躍し、未来に向けて大きく羽ばたいていける国体となるよう、県民一丸となって準備を進めてまいりました。

デモンストラーションスポーツは、健康増進や体力の向上はもとより、スポーツの推進を図るために実施するもので、県民の誰もが参加できる競技会となっております。

本大会では、郷土茨城の豊かな自然を実感できる競技や、仲間との絆を深めることができる競技、幅広い年齢層が気軽に参加できる競技等、バラエティーに富んだ競技が県内23市町村において31競技開催されます。

参加者の皆様方におかれましては、本大会を通じて、世代をこえて多くの仲間との絆を深められますとともに、皆で楽しむことができるスポーツの祭典のすばらしさを実感していただきたいと願っております。

結びに、開催にあたって多大なご尽力をいただきました関係者の皆様にご心から感謝申し上げますとともに、本大会のご成功と選手の皆様のご健闘を心からお祈り申し上げまして、あいさつといたします。

歓迎のことば



いきいき茨城ゆめ国体 五霞町実行委員会会長

五霞町長 染谷 森 雄

天皇陛下御即位記念 第74回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」デモンストラ
ションスポーツ「五霞町ウォーキング大会」が五霞町を舞台に関係者皆様の御協力のもと
盛大に開催できますことを心から御礼申し上げます。

また、県内各地からの参加者をはじめ、関係者の皆様に、町民を代表しまして心から歓
迎申し上げます。

五霞町は、関東のほぼ中央に位置し、茨城県の西南端、都心から50kmの圏内にあり、
茨城県では唯一、利根川の右側に位置している自然豊かな町で、今年五霞誕生130周年
を迎えました。

今回のウォーキング大会のコースを設定するに当たっては、利根川の雄大な流れと、堤
防上からの「東に紫峰筑波、西に霊峰富士」といった眺望に加え、町の各所にある史跡を
楽しんでいただこうと「歴史探訪コース」と銘打って10kmと17kmの2コースを用意さ
せていただきました。また、おもてなしとして中学校生徒による史跡のご案内や、コース
途中では地元の団体や企業の協力のもと、町の特産品をご賞味いただけることとしており
ます。

今回のウォーキング大会を通じて、五霞町の自然の豊かさや歴史文化、まちの人の温か
さに触れていただくことで、本大会が参加者の皆様にとって思い出深いものとなります事
を願っております。

結びに、本大会の開催にあたり、多くのご支援とご尽力いただきました関係機関及び各
種団体・企業の皆様、町民の皆様に心から感謝申し上げますとともに、今大会の成功と参
加される皆様のますますのご健勝を祈念申し上げまして、歓迎のことばといたします。

【概要】

日 時：令和元年9月21日（土）※雨天決行
会 場：情報・防災ステーションごか
受 付：午前8時00分
開 会 式：午前8時30分
競技開始：午前9時00分
競技終了：午後3時00分
※受付時に（参加費500円）をお支払ください。



【準備運動】

準備運動は各自しっかり行ってください。

【史跡紹介・給水所・軽食提供場所】

東昌寺	史跡紹介
大福田天満宮	史跡紹介・給水所
山王堤防上（利根川レクリエーション公園）	給水所・休憩所
江川天満宮	史跡紹介・給水所
幸主名馬尊	史跡紹介・給水所
情報・防災ステーションごか（スタート・ゴール）	給水所・休憩所・軽食提供

- 1 コース途中、4カ所〔大福田天満宮、山王堤防上（利根川レクリエーション公園）、江川天満宮、幸主名馬尊〕に給水所を設けております。適宜、休憩を取りながら自分のペースでゴールを目指しましょう。
- 2 ゴール後、情報・防災ステーションにおいて、五霞町のおもてなしをお楽しみください。

【歩行上の注意】

- 1 歩道を歩いてください。車道に出ますと大変危険です。歩道のない道は横に広がらず一列になり、車両には十分気を付けて歩いてください。
- 2 コース上、車道を横断するときは信号に従い、安全確認を十分行ってください。
- 3 水分補給はこまめに行い、熱中症対策を取りましょう。
- 4 係員のいる場所は、係員の指示に従ってください。

【服装と持ち物】

熱中症予防のため、
帽子の着用も忘れずにね！

荷物の持ち運びにはリュックが便利です。
タオル、ティッシュ、雨具、靴下、水筒、保険証、
エネルギー補給食品、救急用品等もしも・・・の
時のために備えておきましょう。



下着は吸湿性、通気性の
良いもの。上着は体温調
節できるよう脱着しやす
いものを着ましょう。

ズボンは動きやすい素材
のものを穿きましょう。

靴は履きなれたもので、できれば
パッドの入った中敷きを入れましょう。
靴下は吸湿・乾湿性に優れたものを履きましょう。
爪は伸びすぎないように切っておきましょう。

【ウォーキングを楽しむために】

- 1 背筋を伸ばして姿勢よく、リズムをつけて歩きましょう。
- 2 景色を楽しみながら、マイペースで歩きましょう。



【コースの見どころ】

東昌寺 山門・梵鐘

五霞町山王山地内

茨城県
指定
文化財

15世紀中ごろ関宿城を築いたという梁田氏の菩提寺。梵鐘は、元亨年間（1321年頃）に下野国の鋳物師・大工甲斐権守ト部助光（うらべすけみつ）が制作したものとされ、昭和43年3月に茨城県指定文化財に指定されています。



大福田天満宮

五霞町大福田地内

大福田にある神社で、天満宮名のとおり祭神には菅原道真公が祭られていて、毎年、祭礼が行われています。



江川天満宮

五霞町江川地内

江川地区の鎮守として古くから地域の人々の信仰を集めている神社で、大福田天満宮と同じく、菅原道真公が祭神として祭られています。



関宿水閘門

五霞町山王地内

中の島公園に隣接する関宿水閘門（せきやどすいこうもん）は、その歴史的価値と利根川改修事業のシンボリック的存在として、社団法人土木学会により推奨土木遺産に認定されました。



幸主名馬尊

五霞町幸主地内

鎌倉源氏の二将、佐々木四郎高綱と梶原源太景季の陣屋跡として伝えられる場所に建っており、宇治川の先陣争いの恩賞として、高綱が源頼朝より与えられた名馬・池月を祭っています。



【コース付近の見どころ】

道の駅ごか ー茨城県の西の玄関口ー

五霞町幸主地内

年間 80 万人を超える来場者で賑わう「道の駅ごか」は、豊かな水と肥沃な土壌で作付けされた新鮮な野菜やお米、加工品など品揃え豊富な直売所や、地場産食材を堪能できるレストランなど美味しさ満載です。



ハクレンのジャンプ!!

五霞町川妻地内

ハクレンは中国大陸原産のコイ科の魚で「レンギョ」と称されます。毎年、産卵期（6月～7月）に、利根川下流域から約 100km 移動して来ると言われています。大雨による増水時には、体長 1m 近いハクレンの豪快なジャンプを見ることができます。



川妻一色神社

五霞町川妻地内

祭神は一色次郎輝季公。元和 6 年（1620 年）利根川の氾濫で飢餓に苦しむ村人を救済するため、御用船の年貢米を奪い村人に施しましたが、関宿城主によって処刑されました。遺体を杉の根元に葬り、のちに社が建立され、一色様として信仰されています。



穴薬師古墳

五霞町川妻地内

奈良時代の貴族が造営したものと言われています。古墳の規模は、直径 30m、高さ約 4m の小高い古墳で、中央に横穴式の石室が設けられています。

茨城県
指定
文化財



【特産品】



そば焼酎『川霞』



茨城県銘柄豚『ローズポークまん』



『常陸秋そば』



そば焼酎『川霞プレミアム』



『ごかりん焼き』



『八つ頭コロッケ』

《式典次第》

◆開会式 8:30～

開会のことば	いきいき茨城ゆめ国体五霞町実行委員会副会長	千葉 道子
主催者あいさつ	いきいき茨城ゆめ国体五霞町実行委員会会長	染谷 森雄
来賓あいさつ	五霞町議会議長 鈴木 喜一郎 様	
	茨城県ウオーキング協会 会長 深見 博 様	
スペシャルゲスト	流通経済大学 客員教授 谷川 真理 様	
競技上の注意	五霞町歩楽里会 会長 藤沼 喜義	
準備体操	五霞町歩楽里会 齊藤 美穂	
閉会のことば	いきいき茨城ゆめ国体五霞町実行委員会副会長	針谷 務
競技開始宣言	五霞東小学校6年 香取 和斗さん	
	五霞西小学校6年 染谷 莉杏さん	
競技開始		

◆完歩証贈呈

ゴール後、完歩証を贈呈します。
その他、五霞町のおもてなしをお楽しみください。

〈企業ブースメニュー〉

- ・ビネガードリンク（キューピー）
- ・ヤクルト、お茶（ヤクルト）
- ・豆乳（キッコーマンソイフーズ）

〈おもてなしメニュー〉

- ・焼きいも、のっけみそ、梅干し（五霞町産業課）
- ・豚汁（五霞町食生活改善推進会）
- ・ご飯（JA 茨城むつみ五霞支店）
- ・八つ頭のくりーみーなポタージュ（五霞町商工会）
- ・八つ頭コロッケ、ごかりん焼き（道の駅ごか）
- ・応援タオル（五霞町社会福祉協議会）

いきいき茨城ゆめ国体 五霞町ウォーキング実施要項

- 1 期 日 五霞町会場 2019年9月21日(土)
※雨天決行 荒天時予備日9月22日(日)

会 場	五霞町会場
受 付	8時00分
開 会 式	8時30分
競技開始	9時00分
競技終了	随時(最終15時)

- 2 会 場 五霞町 歴史探訪コース
開会式・スタート・ゴール地点 情報・防災ステーションごか

3 種別及び参加人員

会 場	種 別	小計(人)	合計(人)
五霞町会場	10kmコース	100	300
	17kmコース	200	

4 競技上の規程及び方法

- (1) 基本的な歩行形態は自由歩行とする。
- (2) コース上、集団内及び最後尾に係員を配置し歩行誘導を行う。
- (3) 順位や歩行時間は競わず、参加者の自己ペースを原則に完歩する。
- (4) 最終歩行係員のゴール到着で競技終了とする。

5 選考方法

参加申込み先着順とし、定員になり次第受付を終了する。

6 参加資格

- (1) 原則として、茨城県内に居住している者又は主催者が認めた者とする。
- (2) 年齢、性別は不問。ただし、高校生又は18歳未満のものが参加する場合は、保護者の同意書を必要とし、小学生以下の者が参加する時は保護者又は引率者の同伴参加を必要とする。
- (3) 参加者に介助が必要な場合は、介助者又は保護者の同伴参加を必要とする。

7 表 彰

- (1) 完歩者には、完歩証を授与する。
- (2) 参加者全員に大会参加記念章及び参加賞を授与する。

8 参加申込み方法

- (1) 所定の「参加申込書」及び「同意書」(高校生又は18歳未満の者が参加する場合のみ。保護者の署名・押印が必須。)に必要事項を記入の上、2019年7月31日(水)までに下記宛に持参又は郵送で提出すること。

申 込 先	宛 先	提出部数
いきいき茨城ゆめ国体 五霞町実行委員会	〒 306-0313 茨城県猿島郡五霞町大字元栗橋 6250 TEL 0280-84-3533 FAX 0280-84-3534	1 部

(2) 申込期間 2019年6月1日(土)～2019年7月31日(水)

(3) 参加申込書提出後の変更や不参加については、速やかに上記申込先に届け出ること。

9 参加負担金

- (1) 参加負担金は、1人500円とする。
- (2) 保護者及び介護者の方も参加負担金を必要とする。
- (3) 参加負担金は、大会当日受付時に納入することとする。
- (4) 納入された参加負担金は、返金しないものとする。

10 参加上の注意

- (1) 参加者は、各自の責任において、熱中症予防等健康管理に十分配慮の上参加すること。
- (2) 主催者は、大会参加対象者の傷害保険に一括加入する。
- (3) 競技中の参加者に傷害・事故等が発生した場合、主催者側で応急処置及び保険に加入している範囲で対処し、その後の責任を負わない。(各自健康保険証を持参すること。コピー可)
- (4) 軽快に歩くことの出来る服装で参加し、帽子、雨具、水筒等は各自準備しておくこと。
- (5) 参加者は、当日受付で渡すゼッケンを必ず装着すること。
- (6) 所持品等の管理については、各自の責任において管理すること。大会会場内での盗難、紛失、破損等について主催者は一切責任を負わない。
- (7) ウォーキングに共通するマナーや心得等を遵守し、会場周辺を含めて自然環境の保護に努め、ゴミ等は各自で持ち帰ること。(マイカップ、水筒をご持参ください。ゴミの減量にご協力お願いします。)
- (8) その他、参加者は主催者側で規定する事項を遵守すること。

11 個人情報の取り扱いについて

参加申込書(同意書含む)に記載された個人情報については、以下のいきいき茨城ゆめ国体に関する業務のみに使用する。また、申込み時点で本人の同意が得られたこととする。

- (1) いきいき茨城ゆめ国体参加意思及び参加人数の確認
- (2) 競技参加資格の確認(年齢、性別、所属、保護者の同意など)
- (3) 参加案内等の送付
- (4) 競技別プログラムの作成
- (5) 賞状等の筆耕等
- (6) 競技の結果、映像、写真の記録業務への使用及び広報誌、インターネット等への掲載

12 その他

荒天の場合は、実施の可否について、当日午前6時までに主催者側が判断を行うこととする。なお中止の場合は、各町の防災無線及びホームページ、情報発信メール等により知らせる。参加者が各自で各町実行委員会に問い合わせることも可。(午前6時以降)

会 場	問合せ先
五霞町会場	B & G 海洋センター TEL 0280-84-3533 五霞町HP https://www.town.goka.lg.jp/

参加者名簿

10 km コース

(順不同・敬称略)

伊藤邦子	松本和江	鳩貝隆治	間瀬和夫
北村利子	松本政江	鳩貝ひろ子	後藤カツ江
小倉克夫	木村貞子	小林弘子	鈴木悦枝
小倉敬子	稲葉裕子	飯野二三子	鈴木優江
高塚康夫	青木八重子	川口容子	石井浩美
井口幹夫	高橋建治	泉忠夫	深作泰宏
井口春美	高橋薫	泉真智子	石丸静江
糸井礼子	大久保和子	山本芳次	橋口紀雄
大塚智子	友部功一	山本利子	尾花忠夫
杉山宏美	本川明子	小林憲男	尾花弘子
金子良子	長洲静子	小林章子	布施米子
小田川恒雄	小松忠彦	染谷森雄	西尾節子
小田川節子	山口幹男	染谷静子	永井けい子
下田昇	関英尅	石塚節子	佐藤春江
下田和江	萩谷和生	三浦てる	小野里アキ子
下田昌寿	萩谷春美	豊田みと	中林イネ子
下田美咲	梶田忠義	須釜房子	小林雅明
須釜国昭	赤塚仁	石山勝敏	知久光江
猿橋延保	赤塚明子	沼尻睦美	木村秀子
猿橋一千代	志賀秀行	中尾豊三郎	大河さゆり
氏家貴	志賀治美	中尾千栄子	大河拓海
服部勉	山口日出子	関英子	植竹亮太
菊地伶子	塚田幸雄	長沼藤一	植竹めぐみ
菊地俊江	塚田節子	長沼保子	岡野正和
菊地貞子	大森猛	遠藤ハツ	川村憲子
松本保次	大森幸子	木村初枝	三国谷千賀子
松本和子	塩幡勇	軽部信子	鈴木トキ子

岡部昇	星野康二	佐藤妙子	木村香代子
大賀均	篠崎行雄	長山茂	野口とよ子
大賀知子	田中大喜	岡山佳子	阿部裕二郎
小野寺千恵子	田中睦美	石川みち子	藤田俊太郎
秋葉悦子	有沢久嗣	山田君代	山野井ユキ子
佐藤隆伸	深谷明	野原晴美	衣笠亜古
佐藤久美子	深谷ケイ子	千葉照子	衣笠心
柚木泰二	倉持きみ	岡田直久	田仲正一
佐藤綾子	市川重好	大澤みつ子	出井妙実
尾嶋富子	市川来久江	大澤なか子	小林美穂
塩川明子	落合幹夫	山田映江	原順子
村岡育枝	小泉文男	石垣洋子	原愛里
大山賢二	大越康孝	増田清	山中一郎
竹内いせ子	池田輝子	石塚和実	山中一枝
鳩貝淑子	篠原正博	池田光男	岡嶋彩
鈴木昇	武藤きよ子	池田恵子	岡嶋紀夫
鈴木よしみ	菅原公子	一色常夫	岡嶋聡与
藤野忠宏	鹿志村たえ子	佐藤進	ブカ叫・ジリウ
藤野勝絵	峯岸英子	佐藤邦彦	集貝隆之
青木勝栄	黒沢よし子	中澤勝夫	集貝幸子
松尾美樹	中村とし子	山中繁雄	小野寺宗一郎
島田美代子	河井視己人	水垣ヨシ子	山本芳秀
加藤みさ子	鈴木恵子	望月義孝	植竹美智雄
香取幸子	岩間勝江	山本昭男	樋下周一郎
小川せい	菊池正三	大橋一芳	新井庫
熊谷カズミ	宇佐見一枝	田中兼明	鈴木喜一郎
田村弘	杉本美枝子	佐藤孝	田神明
塩川実和	香月徳子	鈴木祥夫	
辻野博勝	青木伊美子	渡邊直樹	

1 7 km コー ス

(順不同・敬称略)

花 田 幸 生	木 村 久 男	富 田 やよ江	大久保 帝 二
山 中 茂 芳	鈴 木 大 資	菊 地 廣 美	壱 岐 昭 一
赤 津 こずえ	渡 辺 孝 子	斉 藤 進	大 木 紘 介
平 沢 由紀子	後 藤 善 一	角 恵 美	大 木 真理子
岩 本 智 枝	後 藤 史 子	青 木 敬 子	池 田 初
井 上 有希子	澄 川 寛 和	坂 下 哉	朝 川 憲
鈴 木 陽 子	加 藤 みき子	坂 下 薫	吉 岡 雅 子
鳩 貝 弥 生	戸 田 秀 夫	吉 田 敏 子	松 村 美 幸
羽 鳥 孝 雄	石 田 幸 康	福 元 克 法	石 川 卓 弥
江 森 美佐雄	片 平 喜 徳	福 元 加代子	桂 田 詩 乃
江 森 幸 代	多 田 俊 明	天 春 長 郎	亀 山 幸 利
仲 山 幸 夫	佐 山 美智男	松 尾 教 徳	須 能 保 夫
田 中 美 羽	助 川 毅	横 張 昭	池 田 武
山 田 正	助 川 香 織	手 塚 信一郎	梅 澤 完 子
長谷川 賢 司	国 友 淳 一	杉 田 和 巳	阿部田 光
長谷川 八千代	遠 藤 勝	渡 邊 俊 一	湯 本 祥 世
篠 崎 政 子	堀 山 栄 子	渡 邊 綾 子	齋 藤 志 穂
大 道 裕 幸	藤 沼 知 明	内 田 拓 也	篠 崎 篤 志
大 道 洋 子	孔 翠	渡 邊 真 澄	大 塚 俊 治
中 村 雅 弘	植 竹 和 彦	渡 邊 久 子	大 塚 弘 枝
安 達 康 男	三国谷 邦	東 由紀子	駒 光 哲
岡 野 愛 子	木 村 和 子	武 次 良 成	安 類 順
山 田 千恵子	川 本 弘	高 橋 香	千 葉 道 子
宮 本 江身子	川 本 榮 子	林 正 子	富 田 里 美
我 妻 すみ子	蟹 谷 光 男	安 野 光 男	西 口 利 雄
倉 持 恵 子	梅 田 郁 雄	山 岡 靖 典	市 川 幸 信
増 田 智 子	植 竹 茂 夫	深 海 実	山 田 浩
里 村 信 幸	川 本 日出夫	島 田 実	
里 村 りり子	海老沼 浩 行	栗 原 秀 布	

競 技 会 役 員

(順不同・敬称略)

競 技 会 会 長	染 谷 森 雄												
競 技 会 副 会 長	鈴 木 喜 一 郎	千 葉 道 子	針 谷 務										
競 技 会 顧 問	深 見 博	佐 藤 進	佐 藤 邦 彦	一 色 常 夫									
競 技 会 参 与 (実 行 委 員)	福 嶋 四 郎 鞠 子 富 夫 嶋 貝 浩 之 堀 山 幸 治 芝 田 佳 三	吉 田 政 已 菊 地 和 幸 石 崎 宏 文 笈 沼 勇 清 嶋 貝	小 倉 文 一 藤 沼 喜 義 松 下 龍 治 木 村 秀 治	寺 西 浩 三 郎 森 田 惠 美 子 山 本 和 美 山 田 ま さ 子									

競 技 役 員

(順不同・敬称略)

競 技 委 員 長	針 谷 務												
競 技 副 委 員 長	鞠 子 富 夫	菊 地 和 幸											
競 技 委 員 (専 門 委 員)	田 所 教 司 小 村 文 絵 大 橋 優 子 篠 崎 悦 子 服 部 光 憲 沼 尻 雅 博 堀 山 幸 治 佐 藤 敏 子 松 本 直 和 嶋 貝 浩 之 山 口 理 恵 大 関 智 己 駒 内 和 明	豊 田 操 木 村 雅 晴 関 根 淳 子 斉 藤 幸 久 倉 持 伸 樹 山 本 和 美 木 村 美 智 子 須 釜 君 江 山 口 直 良 金 谷 昌 弥 青 木 智 枝 松 本 泰 孝 堀 山 康 行 日 原 悠 吾	中 島 則 光 篠 崎 正 丈 齊 藤 美 穂 稲 葉 健 太 松 本 佳 子 工 藤 紘 子 鈴 木 ち か 生 井 隆 之 斉 木 知 輝 笈 沼 光 行 猪 瀨 英 将 内 田 将 裕	辻 植 竹 孝 志 藤 沼 喜 信 倉 橋 孝 義 今 井 達 一 田 中 香 代 也 山 田 ま さ 子 曾 根 正 明 増 山 み つ る 相 澤 由 美 子 関 根 美 帆 吉 岡 誠 一 鈴 木 千 恵 子									

協 力 団 体

キューピー(株)五霞工場
キッコーマンソイフーズ(株)

(株)ヤクルト本社茨城工場
(株)たつみ工芸

競 技 会 係 員

(順不同・敬称略)

五霞町体育協会

針 谷 務 田 所 教 司 豊 田 操 植 竹 吉 信	大 橋 優 小 杉 茂 美 早 川 和 雄 園 田 和 則	栗 原 清 竹 片 倉 恵 美 子 伊 藤 正 子 菅 原 敏 子	菅 家 マサ子 鷺 山 榮 男 越 野 洋 一 生 川 淳 之	篠 崎 孝 木 村 雅 晴 篠 崎 正 美 鶴 本 直 子	栗 原 智 子 内 田 里 美 知 久 弥 生 中 島 則 光	小 村 文 絵 辻 孝 志 関 根 美 奈 子 山 中 久 美 子	山 本 沙 奈 美 松 本 亜 耶 山 下 あ す か 野 口 香 織 里	高 山 武 田 中 敏 夫 鶴 本 正 治 栗 原 信 一	金 子 良 子 水 戸 貞 巳 涉 谷 幸 雄 藤 沼 友 四 郎	木 村 は ぎ 松 沼 愛 子 藤 沼 喜 義 篠 崎 悦 子	篠 崎 勝 須 釜 房 子 豊 田 み と 知 久 光 江	軽 部 信 子 田 村 卜 シ 植 竹 菊 江 石 塚 節 子	三 浦 て る 青 木 村 照 枝 青 木 村 八 重 子 山 田 あ さ 子	木 村 清 子 木 村 貞 子 木 村 初 枝 青 木 祐 子	青 木 好 夫 飯 島 ヨ 才 子 今 井 智 子 大 橋 和 子	小 田 川 民 子 軽 部 信 子 川 村 憲 子 栗 原 鈴 子	猿 橋 延 保 須 釜 国 昭 藤 沼 一 夫 藤 沼 ミ 子	宮 野 芳 行 斉 藤 幸 久 齊 藤 美 穂 山 本 和 美	石 塚 節 子		
五霞町商工会	福 嶋 四 郎 稲 葉 誠 一 関 根 淳 子 近 藤 沙 耶 香	キユーピー株五霞工場	柴 田 稔 宮 本 尚 幸 柴 田 恵 子 佐 藤 璃 美	株ヤクルト本社茨城工場	太 江 田 和 年 小 野 寺 正 憲 高 橋 一 史 佐 藤 那 々 子	株)たつみ工芸	宮 田 和 彦 石 山 淳 一 荻 山 正 佳 峯 進	道の駅ごか	中 林 敏 明 内 田 誠 二 折 原 光 飛	五霞町スポーツ	鞠 子 富 夫 玉 村 周 一 斉 木 雅 晴 里 吉 栄 次	推 進 委 員	篠 崎 智 美 曾 我 俊 義 美 大 谷 利 務 山 影 山 下 祐 二	篠 崎 誠 皆 川 慶 太 柴 田 利 事	五霞町行政区	菊 地 和 幸 須 釜 規 夫 染 谷 正 行 小 野 寺 孝 行	スポーツ協力員	篠 崎 憲 一 松 本 喜 正 杉 田 美 和 細 井 友 貴	笈 沼 和 美 庭 川 明 鈴 木 理 里 鈴 木 丈 夫	小野寺 忠 男 篠 崎 太	佐々木 善 亮

五霞町交通安全 母の会	山林染長堀杉秋高知渡金子長鈴櫻桜中後須田輕曾倉築篠織鳩鈴水相和松中本高鈴	本谷島山田葉塚久辺子谷川木井井島藤村部根持田崎原貝木町澤泉本川村橋木	和好久多幸忠清俊敏利文隆玲千和謙君よし静正圭敏まひろ浩里元由彰泰孝糸知	美江美子美子治衛一春和夫孝徹雄子賀俊治江枝明亮雄之史香美夫孝志絵実恵子	松篠尾高栗松濱山川小高加木木新古山飯園松為我	本崎白塚原本田口原村橋藤村井谷田島田本井	佳桂真麻昭彦晴男一隆宏健一純三智由紀まさふみ子和直真	子子美理昭彦晴男之英光一郎三洋子子子和志	田植折栗樋植鳩森宇野田釜場久関工佐石宮山	中竹原原田竹貝田	香代千仁由美昌俊常勇	子枝美子男夫定治	中青小玉鈴増鈴宮	里柳澤井木山木野	寛正静美智博猛正行	美美枝子博猛正行
境地区交通安全 協会五霞支部																
五霞町文化協会																
JA 茨城むつみ 五霞支店																
五霞町食生活 改善推进会																
五霞町社会 福祉協議会																
音響																
五霞町高校生会																
五霞町役場																

いきいき茨城ゆめ国体2019

第74回国民体育大会 翔べ 羽ばたけ そして未来へ

五霞町ウォーキング大会 五霞歴史探訪コース



茨城国体マスコットキャラクター
「いばラッキー」



五霞町イメージキャラクター
「ごかりん」

凡例

- …トイレ
- …給水
- …史跡ポイント
- …ロングコース (17km)
- …ショートコース (10km)

11:00 までに
通過して下さい

チェックポイント①
大福田天満宮

給水ブース

スタート・ゴール
情報・防災
ステーションごか

東昌寺

10:30 までに
通過して下さい

利根川
レクリエーション
公園

関宿城

12:30 までに
通過して下さい

道の駅
ごか

13:30 までに
通過して下さい

江川天満宮

14:00 までに
通過して下さい

チェックポイント②
幸主名馬尊



0 500 1000m

スタート	チェックポイント①	チェックポイント②	ゴール

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。(承認番号 令元情復、第609号)



茨城国体マスコットキャラクター
「いばラッキー」



五霞町イメージキャラクター
「ごかりん」



いきいき茨城ゆめ大会 2019

第19回全国障害者スポーツ大会 翔べ 羽ばたけ そして未来へ

いきいき茨城ゆめ国体五霞町実行委員会

〒306-0313

茨城県猿島郡五霞町元栗橋 6250 五霞町 B&G 海洋センター内

TEL : 0280-84-3533 FAX : 0280-84-3534